

第1回臨時会を開催

申し合わせや条例で2年を任期としている役職決定

平成29年第1回臨時会は、5月15日に1日間の会期で開催しました。この臨時会は、任期を2年としている正副議長をはじめ、各委員会の委員長などの役職人事を改選したほか、市長提案の専決処分承認案3件と、監査委員の選任に係る同意案、そして議員提出による委員会条例の一部改正案などについて審議し、採決を行いました。

議長・副議長を決定 平成31年4月までの役職人事も

議長 奥西 伊佐男



えた京田辺市のさらなる発展のため、市議会が丸となり、より良いまちづくりを目指す市政となるよう、機能を十分に発揮できる議会運営を行うことに、

この度、議長に就任いたしました、奥西伊佐男でございます。市制施行20周年を迎

副議長 米澤 修司



めに、微力ではございますが議長を補佐し、議員をはじめ、市の職員、また市民のみなさまのお力添えをいただき、全力で職務をまっとういたします。

この度、副議長に就任いたしました、米澤修司でございます。円滑な議会運営のため、

まず、議長選挙が行われました。投票の結果、奥西伊佐男議員17票、次田典子議員1票、無効1票となり、奥西伊佐男議員(70)が当選し、議長に就任しました。また、副議長選挙では米澤修司議員17票、次田典子議員1票、無効1票となり、米澤修司議員(68)が当選し、副議長に就任しました。

各委員会の委員を選任

次に、これまで総務常任委員会(6名)、文教福祉常任委員

会と建設経済常任委員会は7名としていた委員定数を、文教福祉常任委員会を6名、総務常任委員会と建設経済常任委員会を7名に変更するため、委員会条例の一部改正が議員から提案され、賛成全員で可決しました。

志議員(みらい京田辺)、建設経済常任委員長に櫻井立志議員(公明党)、同副委員長に市田博議員(一新会)がそれぞれ就任しました。

その他の役職人事 専決処分を承認

(公明党)が就任しました。その他役員人事として、3つの広域議会等の議員選出について、議長の指名推薦とするところを諮った結果、すべてに異議があったため、選挙による選出となりました。選挙の結果、京都府税機構議会議員に河田美穂議員(公明党)、京都府後期高齢者医療広域連合議会議員に岡本亮一議員(日本共産党京田辺市議会議員団)、そして、枚方京田辺環境施設組合議会議員に

は喜多和彦議員(一新会)、櫻井立志議員(公明党)、西畑利彦議員(日本共産党京田辺市議会議員団)、松村博司議員(一新会)、米澤修司議員(みらい京田辺)の5名を選出しました。

常任委員会の構成を決定

総務常任委員会



委員長 青木 綱次郎



所管する事項
市の将来構想など政策や企画に関する事、防災・防犯などに関する事、財産・財政など総務に関する事、区・自治会や住民票・税金・年金など市民に関する事等

副委員長 上田 毅



文教福祉常任委員会



委員長 増富 理津子



所管する事項
小中学校・留守家庭児童会や生涯学習・スポーツ振興・文化財など教育に関する事、障がい・高齢者福祉や介護保険・子育てなど健康福祉に関する事等

副委員長 河本 隆志



建設経済常任委員会



委員長 櫻井 立志



所管する事項
都市計画・道路・公園など建設に関する事、商工業・農林業や観光・ごみ処理など経済に関する事、上下水道に関する事等

副委員長 市田 博

